



HOME > 評価 > 戦略的創造研究推進事業 総括実施型研究（ERATOタイプ）における研究プロジェクトの事後評価について > 評価基準

評価基準

評価項目を個別に評価した上で、総合評価を行った。

評価項目	評価区分
1. 研究プロジェクト（領域）の設定および運営に対して	a+：特に優れて的確かつ効果的であった。 a：的確かつ効果的であった。 b：やや不的確・非効果的な部分が認められる。 c：著しく不的確であり、効果的でなかった。
2-1. 研究活動の状況	a+：特筆して望ましい研究展開を示した a：良好な研究展開を示した b：やや望ましくない部分がある c：著しく望ましくない研究展開であった
2-2. 研究成果 （科学技術的側面）	a+：成果として秀逸である。 a：成果として良好である。 b：成果として多少不足である。 c：成果として極めて不足である。
2-3. 研究成果 （産業・社会的側面）	a+：成果として秀逸である。 a：成果として良好である。 b：成果として多少不足である。 c：成果として極めて不足である。
総合評価	A+：戦略目標の達成に資する十分な成果が得られた A：戦略目標の達成に資する成果が得られた B：戦略目標の達成に資する成果はやや不足である C：戦略目標の達成に資する成果は著しく不足である

[← 前へ戻る](#)